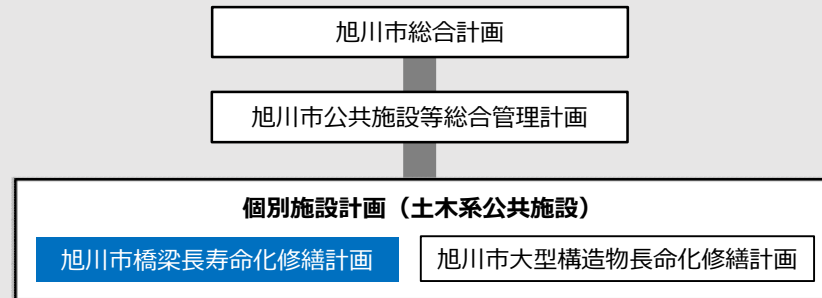


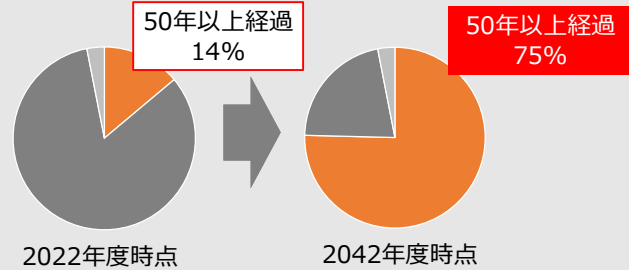
## 計画の位置付け

「旭川市公共施設等総合管理計画」の個別施設計画として位置付ける橋梁の維持管理計画です。



## 橋梁の現状と課題

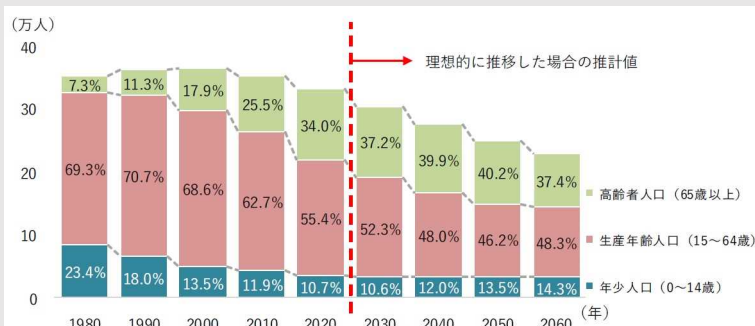
**橋梁の高齢化** 旭川市が管理している橋梁は、高度経済成長期以後に多くが造られており、今後、橋梁の高齢化が進んでいきます。



**橋梁の安全性** 時間の経過によって橋梁が劣化していくことが想定されるなか、橋梁の安全性を保持していくことが必要です。



**限られた予算** 人口減少・少子高齢化の進行により、橋梁の維持管理に必要な財源の確保は一層厳しくなることが想定されています。



引用：「旭川市公共施設等総合管理計画（改訂版）（令和4年(2022年)3月）」

## 目的

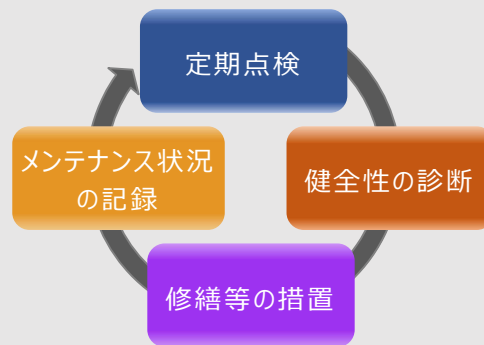
橋梁を取り巻く現状と課題に対応していくため、橋梁のメンテナンスサイクルを構築します。

従来の対症的な維持管理から予防保全型の維持管理への転換により、橋梁の長寿命化を図るとともに今後必要となる維持管理費の縮減を図ります。



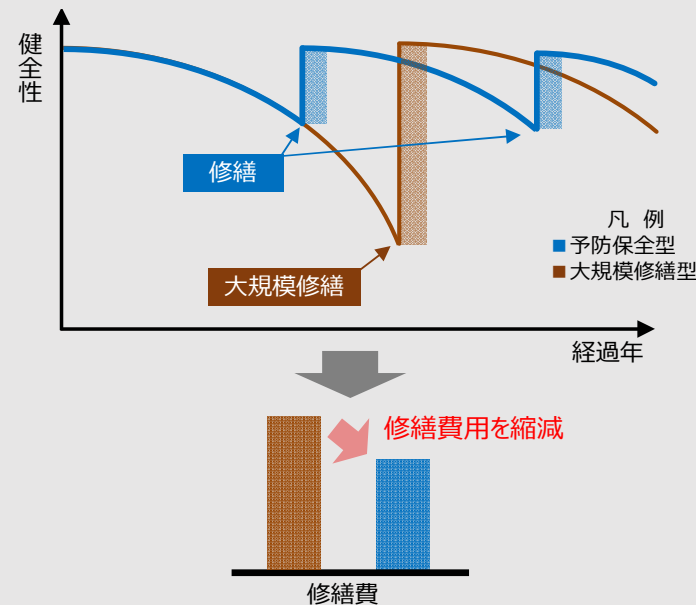
## メンテナンスサイクルの構築

5年に一度を基本とした定期点検により、橋梁の損傷状況等を把握します。また、点検結果に基づき、計画的に修繕を実施していくことで、橋梁を安全に利用できるよう健全性の保持し、長寿命化を推進していきます。



## 予防保全型の維持管理

損傷が軽微な段階で修繕を行う予防保全型の維持管理によって、修繕に掛かる費用の縮減を図ります。



## 事業の実施

旭川市では、平成26年（2014年）3月に本計画を策定し、本計画に基づいた定期点検と修繕に取り組んでおります。

### 定期点検

定期点検では、部材に手が届くような距離まで近づき、損傷の有無を確認します。



### 修繕等の措置

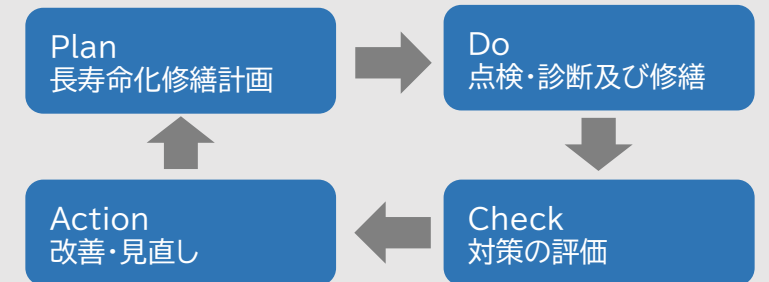
定期点検結果に基づき、橋梁を直す工事を行います。



塗装の塗替え

## 長寿命化修繕計画

本計画の取組に対して評価・改善を行っていき、計画の実効性を向上させていきます。今回の計画改訂は、これまでの取組を踏まえ、2期計画として改訂したものです。



安全・安心な道路ネットワークを将来の世代に引き継いでいくため、本計画に基づいた橋梁の維持管理に取り組んでまいります。



美瑛川を跨ぐ平成大橋